

文化財保護審議会 会議録

1 開催日時

平成23年3月1日(火)

開会 午後2時00分

閉会 午後3時45分

2 開催場所

尾張旭市中央公民館 1階 第1研修室

3 出席委員

斎場 和志、澤柳 倫太郎、林 宏 3名

4 欠席委員

白鳥 真紀 1名

5 傍聴者数

0名

6 出席した事務局職員

教育長 玉置 基、教育部長 寺尾 高志、文化スポーツ課長 若杉 英明、文化スポーツ課長補佐 加藤 博英、文化振興係長 松原 友雄、市誌編さん係長 坂田 みどり、文化振興係主査 加藤 拓資

7 議題等

- (1) 平成22年度 文化財保護関連事業の実績等について
- (2) 平成23年度 文化財保護関連事業の計画(案)について
- (3) その他
ア 長池のマメナシ・アイナシ自生地について

8 会議の要旨

文化スポーツ課長	<p>本日はお忙しい中ご出席をいただきましてありがとうございます。 本日の審議会には3人の委員のご出席をいただいておりますので、 ただいまより尾張旭市文化財保護審議会を開催します。 なお、本日は白鳥会長より事前に欠席の連絡をいただいております。 それでは、議題に先立ちまして教育長より一言挨拶をさせていただきます。</p>
教育長	(あいさつ)
文化スポーツ課長	<p>ありがとうございました。先ほどお伝えしたとおり、本日は白鳥会長が欠席ですので、会議の議事進行は代理として出席委員の中から澤柳委員にお願いしたいと思っておりますがいかがでしょうか。</p>

各委員	異議なし
文化スポーツ課長	それでは、進行役を澤柳委員として、議事の進行をお願いしたいと思います。澤柳委員、よろしくお願いします。
澤柳委員	<p>このような役は不慣れですが、皆様のご協力の下、スムーズな議事進行に努めたいと思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>それでは、議題1の平成22年度文化財保護関連事業の実績等についてお願いしたいと思います。お手元の資料1について事務局より説明をお願いします。</p>
文化振興係長	<p>(資料1に基づき説明)</p> <p>資料1 平成22年度文化財保護関連事業の実績等について</p>
澤柳委員	ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見・ご質問等がありましたらお願いします。
各委員	(意見・質問等なし)
澤柳委員	<p>それでは、議題1については説明のありましたとおりご了承願いたいと思います。</p> <p>それでは、議題2の平成23年度文化財保護関連事業の計画(案)についてお願いしたいと思います。お手元の資料2について事務局より説明をお願いします。</p>
文化振興係長	<p>(資料2に基づき説明)</p> <p>資料2 平成23年度文化財保護関連事業の計画(案)について</p>
澤柳委員	ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見・ご質問等がありましたらお願いします。
林委員	<p>収蔵庫での寄贈品の受け入れについて伺います。私はふるさとガイド旭の活動も行っており、先日「尾張旭市の今と昔」という写真展を開催し、古い写真と今の写真の展示を行いました。その時古い写真は、広報おわりあさひ、民間出版社が出版しているもの、また一部個人の方からのものも集まりましたが、数があまり多くありませんでした。そこで、昨年度に古い写真の収蔵は進みましたか。</p> <p>続いて史跡等の整備について伺います。ふるさとガイド旭の活動で印</p>

	<p>場大塚古墳、長坂遺跡へ市内の子ども会の皆さんをご案内しましたが、草刈りがされていなくて古墳へ近寄れないことがありました。そこで、草刈りはどのような計画で行われていますか。また、今年度予定されている史跡等の案内看板はどこを予定していますか。</p> <p>続いて新春かるた大会について伺います。当日はとても楽しい雰囲気に参加者の皆さんは楽しまれたようですが、来年度の開催に向けて改善点をお考えであればお聞かせください。</p>
澤柳委員	<p>それでは、ただいま質問のありました写真の収蔵の件、史跡等の整備の件、新春かるた大会の件について事務局よりお願いします。</p>
市誌編さん係長	<p>写真の収蔵についてお答えします。古い写真はないわけではありませんが、肖像写真、とりわけ従軍の写真なら少しはあります。しかし、そういった写真は、いつ、どこで撮影されたものなのかわからないものが多いという現状です。残念ながら、林委員がお探しのような市内の風景写真というのは収蔵されている中では少ないという状況です。</p>
文化振興係長	<p>史跡等の整備についてお答えします。草刈りは夏と秋の2回実施しています。もしイベント等に際し事前にお知らせいただければ、それに合わせて整備を実施させていただきますのでよろしくお願いします。</p> <p>続いて史跡等の案内看板についてですが、庄中観音堂へ北側から参りますと分かりにくい状況となっていますので北側に1か所、また、渋川神社付近に1か所の看板整備を間もなく実施する予定です。</p>
林委員	<p>一つ思い出しましたが、印場大塚古墳の復元家屋の萱葺きの隙間が大きくなっていますので、一度確認していただき補修をお願いしたいと思います。</p>
文化スポーツ課長	<p>確認の上対応させていただきます。あとかるた大会の件についてお答えします。当日従事した職員とふるさとガイド旭の皆様からアンケートをとったところ、概ね今年の内容で良かったと理解しています。1グループ6～8人で、読み手、審判、補助者が各1人付く構成で、全体的には参加人数がもう少し多くてもいいかなと感じています。また、対象者を小学生だけでなく、もう少し広げることができないかということも考えています。</p>
林委員	<p>この前のかるた大会で行った、かるたをみんなで囲むいわゆる散らし取りですと審判の前にも選手がいますので、死角になる部分が多くなり</p>

ます。したがって選手が対面するいわゆる源平戦の方式の方がいいような気もしますが、そんなに判定を厳しくせず、子どもたちが楽しくかるた取りができればいいという考え方もあると思います。また、低学年の部は1年生と2年生でしたが、かるたを前にした時の並び順によっては、結構年の差が出てしまったと思います。色々な方法があると思いますので、また検討をお願いします。

教育部長

今の林委員からのご質問に対し補足させていただきます。

まず古い写真の収蔵についてですが、私がかつて広報担当をしていた頃、市制施行20周年、30周年事業などに関わりました。その時も市民の方々に古い写真の寄贈を呼び掛けましたがなかなか集まらず、紙面の構成に苦慮しました。市内の古い風景写真などはなかなか集まらないというのが現状であります。

続いて印場大塚古墳の復元家屋の萱葺きの件ですが、市長とも相談しております。すでに文化スポーツ課の方で専門業者より見積りをとりましたが大変高額でした。これに関しては部分的な補修ではなく、全体的に補修するよう考えていますのでよろしくをお願いします。

続いて新春かるた大会の件ですが、ふるさとガイド旭の監修により今年度500部のふるさとかるたを作成し、大会を実施しました。当日の様子は大変懐かしさを覚えると同時に、子どもたちが楽しそうにかるた取りをしていました。今の学校の子どもたちは序列をつけない雰囲気ですが、上位に入って喜んでいる様子を見ると、がんばってくれていい傾向だったなと感じました。23年度のかるた大会に関してですが、今年度市制40周年記念事業で47の事業を実施し、その中の1つがこのかるた大会でした。そして47の事業の内、23年度以降も継続していく事業は7つありますが、かるた大会はその内の1つに含まれています。今年度作成した500部は学校へ配布したり、市民の皆様には有償頒布したりして残りがほとんどない状況です。そこで来年度予算で改めて作成する予定ですが、ふるさとガイド旭の皆様からのご要望もあり、いくらかかるた本体の厚みを増して、2,000部作成する予定です。来年度の大会の開催方法は具体的には未定ですが、小学生に限らず、例えば高齢者も対象にするなど幅広い世代を対象とし、これをきっかけに市内の文化財等を広く知っていただけたらと考えています。

斎場委員

収蔵庫の件ですが、様々な道具等が収蔵されていますが、その中で修理を要する道具もあると思います。それらはどのように修理されていますか。30年代の8ミリのフィルムが眠った状態ですので、それを集めれば当時の地域の様子が見られるのではないかと感じています。収蔵庫

	<p>にも何台か8ミリ映写機が収蔵されていますが、その内作動するのは1台だけだと思います。したがって、壊れている映写機を修理してもらえると8ミリフィルムが活用できるのではないかと感じています。</p>
市誌編さん係長	<p>収蔵庫に収蔵されている道具等に関して自分たちで修理できるものは修理していますが、基本的に業者に修理を依頼するという事は現在行っておりません。現在の展示方法は、活用より展示に重点を置いた方法をとっています。8ミリフィルム自体が痛んでいくことも考えられますので、重要なものがあれば映像をデジタル化していくことも必要かと考えています。例えば、生涯学習課所管の視聴覚ライブラリーの市制10周年記念の映像はビデオからDVD化していますし、文化スポーツ課所管の尾張旭音頭はレコードからCD化したりしています。個人の方がお持ちの8ミリフィルムの映像は今まで扱ってきませんでしたので、これからの課題だと思います。また、これらの映像を再生する機器などは時代とともに新しい規格ができてきますので、デジタル化については方針が立てにくい状況です。</p>
澤柳委員	<p>先日NHKクローズアップ現代の番組で、全国の博物館が資金不足により閉館になっている現状が放映されていました。この近くでは滋賀県立博物館にも国の重要文化財など非常に大切な資料があるが閉館に追い込まれ、貴重な資料が活用されていないという内容でした。従いまして、貴重な資料等がありましたら何とか残し、後世に伝え残すよう努力をしていただきたいと思います。</p> <p>その他にご質問等ありましたらお願いします。</p>
林委員	<p>スカイワード旭の歴史民俗フロアの展示についてですが、先日長久手町で開催中の地名展に行ってきました。近世の岩作村がどのようにしてでき、どう変遷してきたかを来場者が興味を持つようにきめ細かな展示がされ、いい内容だったと感じました。歴史民俗フロアの展示について思っていることは、例えば長坂遺跡の発掘した様子、古墳の様子、焼物で須恵器とか中世の山茶碗等が並んでいるなど、ものの展示が中心だと思います。足りないことは何かと考えた時、その中で人々がどう生きてきたかという暮らし、例えば新居なら新居という地区の中でどの道を通って、どの池で漁をして、どんなお米を作ってきたかというきめ細かな展示ができていないと思います。人々がどのように生きてきたかという展示が今後きめ細かに行われればそれを見る人、特に子どもたちが昔の人は今と違ってこんな風に暮らしていたんだ、苦労したけどいい点もあった</p>

	<p>んだということを色々考えて、身近なものとして捉えることができるのではないかと感じました。例えば新居でいうと洞光院の柳井のことも面白いですし、具体的な伝承のことや地名の意味するものなど取り入れた企画展を将来できたらと思っています。</p>
澤柳委員	<p>これらの意見を参考に23年度事業を実施していただきたいと思います。</p> <p>それでは、議題3のその他 長池のマメナシ・アイナシ自生地についてお願いしたいと思います。お手元の資料3について事務局より説明をお願いします。</p>
文化振興係長	<p>(資料3に基づき説明)</p> <p>資料3 長池のマメナシ・アイナシ自生地(市指定文化財)について</p>
澤柳委員	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見・ご質問等がありましたらお願いします。</p> <p>近くですと森林公園の湿地にもマメナシが14本あります。この14本は、昭和54年に平池にあったものが区画整理の関係で森林公園に移植されたということが、森林公園植物園内の看板に記載してあります。これらは東海丘陵要素植物ということで愛知、岐阜、三重、長野の一部にしか生息していませんので、できましたらこの地方にしかないこの貴重な植物を県指定に申請してみてもどうかと思います。</p>
文化スポーツ課長	<p>補足ですが、県の指定になっても県からの財政的な支援は難しいという話でした。デメリットとしては有名になることで荒らされることを危惧しています。</p>
林委員	<p>市指定よりも県指定になった方が大事にしなければいけないと思われると思います。</p> <p>小牧の大草は何本ありますか。</p>
市誌編さん係長	<p>本数は発表されていないのでわかりません。ただ尾張旭が市指定にした後で小牧は市指定にしています。</p>
林委員	<p>瀬戸市にもありますか</p>
市誌編さん係長	<p>瀬戸の市指定は1本だけです。</p>

林委員	子どもたちが校庭に植えたのは入っていないのですか。
市誌編さん係長	小牧は大草のマメナシ「自生地」、尾張旭も「自生地」という形で指定になっています。瀬戸市は1本だったものを苗にして自分たちで増やしていますので、自生ではないということです。自生している、自分たちで繁殖しているという点が指定に値するということです。
林委員	ふるさとかるたにも「マメナシ・アイナシ自生の長池」とありますので、自生を誇っていきたいと思います。
斎場委員	岐阜大学の学生が長池の自生地で調査をしていましたが、今でも継続していますか。
市誌編さん係長	都市計画課へ提出された報告書は見たことがあります。内容はかなり専門的なことでした。
林委員	県指定になると市の予算によりしっかりした柵で囲み、簡単に入りにくくするなどの方法により管理する必要が生じますか。
市誌編さん係長	県から県指定についての打診を受けた時期的なものもあると思いますが、当時マメナシ・アイナシ自生地と吉賀池湿地を本市で初めての天然記念物として指定しました。これらの天然記念物をどうやって保護していくかについて模索している時点で、当時県から県指定の打診を受けましたので、その状況の中では未知のことが多く、まず色々な機関から保護方法等の情報を収集するとともに保護を推進することとし、県指定に関してはもう少し落ち着いた段階で再検討するということだったと思います。県指定となっても県から恒常的な保護活動に対しての財政支援はありませんので、それらも関連があったかもしれません。長池の自生地に関しては、県の環境保護委員の村松先生から都市計画課が指導を受けて保護しています。市職員はこれらの植物について専門的ではありませんので、県の指定を受けることにより県の保護をされている別の方からもご意見がいただけるかもしれませんので、より多くの専門的な情報が収集できるというメリットはあるかもしれません。
文化スポーツ課長	仮に現時点で尾張旭市が県指定に申請するとなると半年後、または1年後位の県の文化財保護審議会に議案提出してもらえることとなり、県指定になる可能性があるということになります。

<p>教育部長</p>	<p>数年前に検討した時点では、おそらく当審議会でも議案となり、県指定に申請してはどうかというご意見だったと推定しますが、先ほど担当が申し上げたとおり、市指定にしてからまだ日が浅く、しっかりした体制を整えてからの方が適すという方針の下見送ったことだと思います。しかし、それから数年経過していますし、体制も整備されていると思いますので、県に申請する方向で検討していきたいと思いますがいかがでしょうか。早速所管の都市計画課からも意見を聞き方針を立てたいと思います。</p>
<p>林委員</p>	<p>手を伸ばしてジャンプをすれば、実がなっている枝を折ることができるかもしれませんが、結構高いところに枝はあります。夏休みに小学生を案内した時は本当によく見てくれて、皆関心を持ってくれました。いたずらするようなことはないと思います。苗木が出ていけば持っていかれる心配もありますが。</p>
<p>市誌編さん係長</p>	<p>実生が生えています。ただし、あの木は観賞用にはあまり向いていなくてバラ科のためとげとげしていますので、持っていかれるということはあまりないと思いますが、興味のある方は持っていかれるかもしれません。</p>
<p>林委員</p>	<p>持っていかれても親木が枯れるというようなことはないですか。</p>
<p>市誌編さん係長</p>	<p>それはないと思います。</p>
<p>林委員</p>	<p>26本の木が枯渇する方へ向いているわけではなく、元気な状態なんです。</p>
<p>澤柳委員</p>	<p>3、4年前に一時期枯れそうな時がありましたね。</p>
<p>市誌編さん係長</p>	<p>あの時は害虫です。全国的にその害虫が大発生した年でした。</p>
<p>教育部長</p>	<p>本日ご出席の委員の皆様におかれましては、県指定に申請するという方向性を確認しましたので、その方向で一度都市計画課と話をしたいと思います。</p>
<p>文化スポーツ課長</p>	<p>市として県指定に申請するという方針が固まりましたら、改めて当審議会に諮問させていただきます。</p>

教育部長	文化スポーツ課は早急に都市計画課と意見調整を行い、年度が明けたら早めに当審議会を開催してください。
文化スポーツ課長	承知しました。
澤柳委員	本日の予定の審議は終了しました。ありがとうございました。
文化スポーツ課長	本日は色々なご意見等をいただきありがとうございました。それでは最後に教育部長より一言挨拶をさせていただきます。
教育部長	<p>昨年の1月18日に開催しました当審議会におきまして、林委員からご要望のありました件について報告させていただきます。旭前城前特定土地区画整理事業地内における殿様街道の入口にあたる場所において、瀬戸街道と交差する、かつてつんぼ石があった場所に案内プレートを埋め込むなどの方策を講じ、歴史的背景を残さなければいけないというご指摘を受けた件ですが、担当の方で土地区画整理組合と調整を図りました。該当する場所については区画整理地内ですので、工事は組合で施工してもらえます。典型的には、歩道の舗装部分に張りつけるような石板、あるいはそれに準ずるようなもので施工される予定です。組合からは施工が3年後位になるので、その時点で改めて組合の方へ申し出てほしいという返事をもらっています。</p>
林委員	3年後ということは平成25年度ということですか。
教育部長	<p>組合と話をしたのは前年度のことですので、平成24年度ということになりますが、組合事業の進捗状況にもよりますので、状況を注視し対応していきたいと思います。</p> <p>また、今後の文化財保護担当としての課題ですが、1つには平安期の仏像ではないかといわれております聖観世音菩薩立像、五体の円空仏が納められています庄中観音堂についてです。今全国的に仏像の盗難がマスコミを賑わしておりますので、それに関連して市長が非常に心配しております。観音堂本体を市の有形文化財に指定するのか、国の登録有形文化財に申請するのかということについても調査をし、管理体制を考えていかなければいけないと思っています。また、庄中観音堂本体の改修なり、防犯、防火の面に対し非常に危惧しております。今後委員の皆様には色々ご意見を伺わなければならない案件を抱えておりますので、よろしくお願いします。</p> <p>また、平成21年4月に設置しました文化振興基金についてですが、</p>

積み立てに関し市費での対応もさせていただいており、来年度予算も計上される予定です。募金活動に関しては、今年度市職員を対象にした募金活動を行いました。今後も市職員に対する募金活動は毎年行っていかねばならないと思っています。いずれにしても原資をたくさん積み立てて、先ほど申しあげました庄中観音堂の改修等にも基金を充てて運用ができないかと思っています。

以上でございます。本日は長時間に亘りありがとうございました。

文化スポーツ課長

以上をもちまして、本日の尾張旭市文化財保護審議会を終了させていただきます。ありがとうございました。